

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公開番号】特開2012-180361(P2012-180361A)

【公開日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-038

【出願番号】特願2012-104611(P2012-104611)

【国際特許分類】

C 07D 473/32 (2006.01)

C 07D 473/34 (2006.01)

C 07D 473/38 (2006.01)

A 61K 31/52 (2006.01)

A 61K 31/675 (2006.01)

A 61P 31/12 (2006.01)

A 61P 31/18 (2006.01)

A 61P 31/22 (2006.01)

A 61K 45/00 (2006.01)

C 07F 9/6561 (2006.01)

【F I】

C 07D 473/32 C S P

C 07D 473/34 3 6 1

C 07D 473/38

A 61K 31/52

A 61K 31/675

A 61P 31/12

A 61P 31/18

A 61P 31/22

A 61K 45/00

C 07F 9/6561 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月18日(2013.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

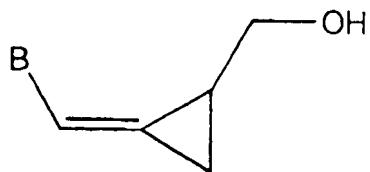
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

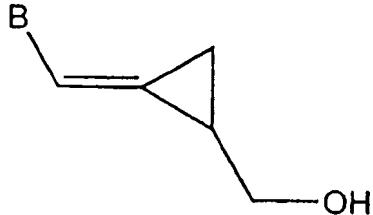
式：

【化1】



式1

または



式2

[式中、Bが、6位においてOR₂で置換された2-アミノプリン-9-イルであり；式中、

R₂が、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、ヒドロキシ、ハロ、アミノ、アシル、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の1種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される]を有する化合物。

【請求項2】

Bが、6位においてOR₂で置換された2-アミノプリン-9-イルであり；式中、

R₂が、C₃-C₈アルケニル、C₃-C₈アルキニルおよびC₃-C₁₀シクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、ヒドロキシ、ハロ、アミノ、アシル、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の1種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される、請求項1記載の化合物。

【請求項3】

Bが6位においてOR₂で置換された2-アミノプリン-9-イルであり；式中、

R₂が、C₃-C₆アルケニル、C₃-C₆アルキニルおよびC₃-C₈シクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の1種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される、請求項1記載の化合物。

【請求項4】

(Z,S)-(+)-2-アミノ-6-アリルオキシ-9-[(2-ヒドロキシメチル)シクロプロピリデンメチル]プリン；および(Z,S)-(+)-2-アミノ-6-シクロプロピルメトキシ-9-[(2-ヒドロキシメチル)シクロプロピリデンメチル]プリンよりなる群から選択される抗ウイルス化合物。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか1つに記載の化合物および製薬学的に許容できる担体を含んでなる組成物。

【請求項6】

請求項1乃至4のいずれか1つに記載の化合物又はその組合せを含有する、ウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

【請求項7】

前記哺乳動物がヒトである、請求項6記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

【請求項8】

前記ウイルスが、ヒトサイトメガロウイルス、および単純疱疹ウイルスである、請求項6記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

【請求項9】

付加的な化合物をさらに含んでなる、請求項6記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

【請求項 10】

前記付加的な化合物が、アシクロビル、ガンシクロビル、ジドブジン、AZT、ddI、ddC、3TCおよびd4Tならびにそれらの組合せよりなる群から選択される、請求項9記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。